

ロボットランサー 導電ゴムの装着について

自動標的計数システムの導入に伴い、槍の材質は**非導電性素材**(樹脂、木材など)とし、図 1 のように槍の先端に**導電性ゴムシート**を固定するものとする。導電性ゴムシートは、幅 5mm、長さ 25mm、厚さ 1.5mm のものを図 1 のように**槍先端より 5mm 突出した状態**で熱収縮チューブを用いて固定する。標的を槍で突く際には導電性ゴムシートのみ標的に接するようにするために、熱収縮チューブより**槍先端がはみ出さないように固定**する。

導電性ゴムシートを槍先端へ確実に固定するために、槍先端を図 2 の形状に加工することが望ましい。また槍先端の導電性ゴムは、標的に衝突したときに導電性ゴムが熱収縮チューブから外れないようにするため、U 字型面が水平になる姿勢で固定するのが望ましい。

もしも槍の直径が 5mm に満たない場合は、図 3 に示すように先端部のみだけが規定の導電性ゴムシートユニットになっているものでもよい。また槍の素材が導電体である場合は、その**表面を非導電性の塗料、皮膜で被わなければならない**。

使用する導電性ゴムシートと熱収縮チューブは大会受付にて配布する。

導電性ゴムシートは、星和電機株式会社製 E12S15 を使用する。

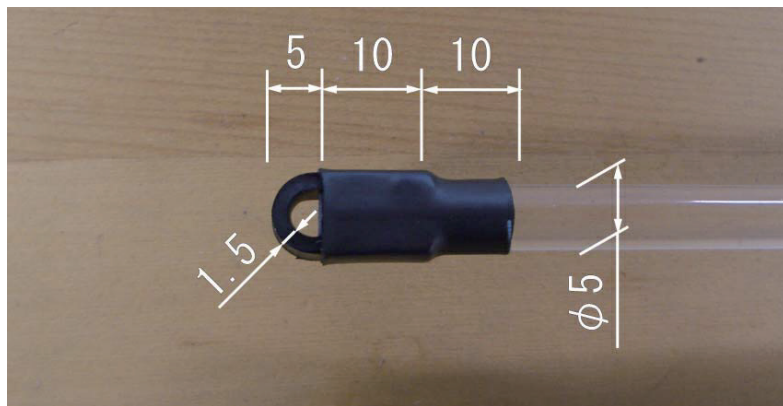


図 1 導電性ゴムシートの固定方法

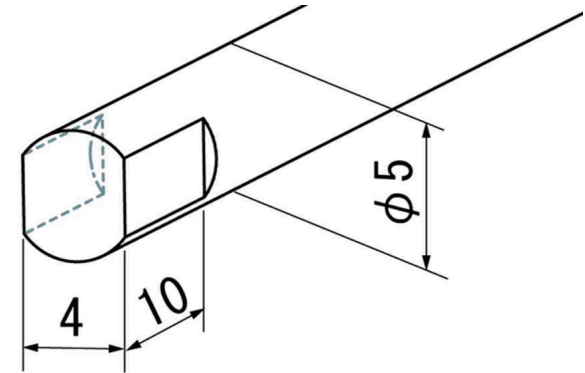


図 2 槍先端の加工例

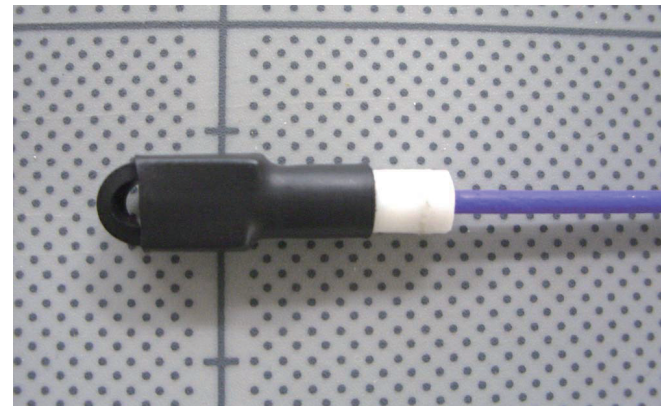


図 3 槍先端が直径 5mm に満たない場合の取付け例